

## 一般会計

# 歳入 246億円

市税  
124億107万円  
(50.4%)

国庫支出金  
33億4,680万円  
(13.6%)

県支出金  
18億1,382万1千円  
(7.4%)

繰入金  
15億  
5,955万  
4千円  
(6.3%)

市債  
15億  
1,900万円  
(6.2%)

地方消費税  
交付金  
14億  
3,800万円  
(5.9%)

諸収入  
9億5,272万  
6千円  
(3.9%)

繰越金  
3億円  
(1.2%)

使用料および手数料  
2億5,400万7千円(1%)

地方譲与税  
1億4,360万円(0.6%)

財産収入  
2億992万7千円(0.9%)

地方交付税  
1億円(0.4%)

分担金および負担金  
1億5,748万8千円(0.6%)

その他  
4億400万7千円(1.6%)

# 歳出 246億円

民生費  
91億1,677万円  
(37.1%)

土木費  
50億6,515万7千円  
(20.6%)

教育費  
28億88万円  
(11.4%)

総務費  
23億  
2,212万  
7千円  
(9.4%)

衛生費  
21億  
7,644万  
6千円  
(8.9%)

公債費  
16億  
6,589万  
7千円  
(6.8%)

消防費  
7億7,317万7千円(3.1%)

商工費  
2億7,059万1千円(1.1%)

議会費  
2億5,913万2千円(1.1%)

その他  
1億4,982万3千円(0.5%)

# 令和2年度 当初予算

▶問合せ 財務課 財政係(☎95-0146)

令和2年度当初予算は、一般会計・特別会計・企業会計の総額で393億1,790万円（前年度比1.9%増）の予算となりました。

令和2年度においては、第6次知立市総合計画の将来像である『安らぎ・にぎわう 住みよさを誇れるまち「輝くまちなみんなの知立」』の実現や、知立市人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略およびその後継計画となる第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進に向けた事業などに限られた財源を有効に活用し、優先順位を決めて予算の編成を行いました。

財政の硬直化が進んでいる大変厳しい財政状況下にある危機感を十分認識し、新規事業または事業の拡充については、経常的な特定財源の確保やスクラップアンドビルドによることを基本とするとともに、平成30年度から継続して取り組んでいる事務事業点検の結果を踏まえ、当該点検対象となった事業の見直しを行い、その他の事業についても、予算の編成を通じて事業効果や必要性の再確認を行うなど、真に市民の皆さんが望む、市民の皆さんにとって必要な事業の推進を図り、長期に渡って安定的かつ健全な財政基盤を確立することを基本姿勢としています。

### 【用語の解説】

#### ○歳入の部

市税／市民税など、市に納められた税金  
国庫(県)支出金／国(県)からの補助金、負担金など  
繰入金／基金の繰入れなど  
地方消費税交付金／県で徴収された地方消費税の1/2に相当する額について、人口や従業者数などにより、市町村に交付されるもの

#### ○歳出の部

民生費／児童・高齢者・障害者福祉などに要する経費  
土木費／道路・河川・公園の整備、土地区画整理事業、市営住宅の管理などに要する経費  
教育費／学校教育や社会教育などに要する経費

各会計歳出予算額一覧

会計区分		令和2年度	前年度比	
一般会計	一般会計	246億円	3.4%	
	特別会計	国民健康保険	50億8,880万円	△2.4%
		土地取得	140万円	△12.5%
		介護保険	35億7,660万円	1.0%
		後期高齢者医療	8億9,680万円	7.3%
		小計	95億6,360万円	△0.3%
企業会計	水道事業	22億8,300万円	△0.1%	
	下水道事業	28億7,130万円	△1.1%	
	小計	51億5,430万円	△0.6%	





# 1 人と環境にやさしく、健康で安心して暮らせるまちづくり

## 洪水ハザードマップ作成事業

【臨時】 6,400千円（土木課）

洪水時の円滑かつ迅速な避難の確保を図るため、愛知県管理河川である逢妻川および猿渡川の浸水想定区域の見直し結果を反映し、洪水ハザードマップの更新を行います。

## 国土強靱化地域計画策定事業

【臨時】 9,691千円（安心安全課）

強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法に基づき、あらゆる災害等に備え、「強さ」と「しなやかさ」を持った安全・安心な国土・地域・経済社会の構築に向けた計画を策定します。

## 地域福祉計画策定事業

【臨時】 1,415千円（福祉課）

地域における福祉サービスの適切な利用の推進や、地域福祉に関する活動への住民の参加の促進に関する事項等を定めた地域福祉計画について、次期計画の策定を行います。

## 知立市立ひまわり園（児童発達支援センター）開設事業

【新規】 19,835千円（子ども課）

重症心身障がい児をはじめ、未就学の障がいのある子どもまたはその可能性のある子どもへの発達支援や、その家族への支援を行います。

# 令和2年度 主要事業

令和2年度当初予算に計上した主要事業について、知立市第6次総合計画で位置づけた6つの基本目標に分けて紹介します。

## 知立市の予算を家計に例えると…

知立市の一般会計予算246億円を平成30年分民間給与実態統計調査（国税庁）平均給与441万円（月収36万8,000円）の家計に例えてみました。

### ■知立市1か月の家計簿（単位：円）

#### ○収入

給与（市税、交付税、交付金等）	293,000
うち基本給（市税）	186,000
うち諸手当（国県支出金等）	107,000
副業収入（使用料・その他収入等）	29,000
貯金切崩し（繰入金）	23,000
銀行からの借入れ（市債）	23,000
合 計	368,000

#### ○貯金および借金残高（令和元年度末時点見込）

貯金残高	598,000
借金残高	3,216,000

#### ○支出

食費（人件費）	71,000
医療費（扶助費）	76,000
ローン返済費（公債費）	25,000
家・車・家電等の買替え・修繕（普通建設・維持補修費）	54,000
光熱水費（物件費・補助費等）	109,000
貯金（積立金・投資・出資・貸付金）	9,000
子どもへの仕送り（繰出金）	23,000
その他（予備費）	1,000
合 計	368,000



## 幹線市道路面緊急補修事業

63,000千円（土木課）

1・2級幹線道路の舗装修繕を実施することで、自動車の安全で快適な走行環境を確保し、安心安全な道路の維持を図ります。

## 牛田町八橋1号線道路改良事業

87,577千円（土木課）

三河知立10号踏切（八橋保育園の南西）について、踏切道改良促進法による指定を受け、踏切構造改良（歩道設置）を実施することにより、歩行者の安全確保を図ります。

## 八橋東西線整備事業

161,414千円（都市計画課）

## 花園里線整備事業

35,593千円（都市計画課）

## 知立環状線整備事業

113,980千円（都市計画課）

## 知立南北線整備事業

3,267千円（都市計画課）

## 知立駅周辺土地地区画整理事業

880,862千円（都市開発課）

## 知立連続立体交差事業

1,140,000千円（都市開発課）

## 西新地地区土地利用計画調査事業

14,187千円（まちづくり課）

## 知立駅南土地地区画整理事業

30,000千円（都市開発課）

## 知立連続立体交差関連事業

155,310千円（都市開発課）

※知立駅周辺整備事業の事業費

2,337,606千円

（前年度比 154,827千円増）

## 徘徊高齢者等見守りネットワーク事業

【新規】 88千円（長寿介護課）

認知症高齢者等が鉄道事故等を起こした際、家族が高額な賠償金を請求される問題が発生している状況に鑑み、知立市が契約者となる個人賠償責任保険に加入することで、認知症の人やその家族の精神的な負担を軽減し、安心して暮らし続けられるまちづくりを推進します。

## 庁舎照明設備等改修事業

【臨時】 66,838千円（総務課）

## 中央公民館照明設備等改修事業

【臨時】 113,084千円（生涯学習スポーツ課）

## 文化会館照明設備等改修事業

【臨時】 176,678千円（文化課）

持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けた取組として、実効的・継続的な温室効果ガス排出の削減が期待できる省エネ設備を導入します。



2

人々が集う交流のまちづくり

## （仮称）知立蔵福寺地区土地地区画整理事業

【新規】 47,771千円（まちづくり課）

良質な住宅地を供給し、人口増加を図るため、市街化区域編入を伴う土地地区画整理事業を行います。





## ひとり親家庭養育費確保等支援事業

【新規】 450千円（子ども課）

養育費を確実に受け取れる体制を支援すること等により、ひとり親家庭の経済的安定を図ります。

## おむつ廃棄事業

【拡充】 3,512千円（子ども課）

保護者にとって不衛生な使用済紙おむつの持ち帰りをなくすとともに保育士の負担軽減を図ります。

## 民間保育所施設整備補助事業

【臨時】 206,250千円（子ども課）

老朽化した保育所の移転に係る改修費や公募した民間保育所の建設費を補助することにより、待機児童解消および兄弟姉妹で別の園に通園せざるを得ない状況の解消を図ります。

## 逢妻保育園乳児保育事業

【臨時】 4,746千円（子ども課）

逢妻保育園で乳児保育を実施することにより、待機児童解消を図ります。

## 少人数学級事業

76,640千円（学校教育課）

きめ細やかな学校教育を推進するため、市費負担教員（少人数学級対応教員）を学級担任として配置し、小学校全学年において少人数学級（35人学級）運営を実施します。

## 子どもサポート教員配置事業

29,226千円（学校教育課）

子どもサポート教員を外国人児童生徒へのきめ細かな対応を図る必要のある知立東小学校には3人、その他の各小中学校には1人ずつ配置し、不登校やいじめのない学校環境づくりを推進します。

## 市制50周年事業

【臨時】 25,603千円（企画政策課）

市制施行50周年を迎えるに当たり、実行委員会の企画・立案による特別事業、官学連携事業、PR事業の実施などを通じて、知立市への愛着や誇りの醸成を図ります。

## 中小企業再投資促進事業

【臨時】 262,498千円（企業立地推進課）

地域を支える市内企業の再投資を支援することで、事業活動の安定化と企業の市外流出防止を図ります。

## 農業振興地域整備計画策定事業

【臨時】 3,087千円（経済課）

農用地等の面積、土地利用等の調査を実施し、農用地の確保に留意しつつ、上位計画との整合性を図り、農業振興の方向性を検討します。



3

次代を担う子どもを豊かに育む  
まちづくり

## ロタウイルスワクチン定期予防接種事業

【新規】 11,349千円（健康増進課）

乳幼児に多くみられるロタウイルスによる感染性胃腸炎およびその合併症による脳炎などの重症化を防ぐため、ロタウイルスワクチンの定期予防接種を行います。

## 新生児聴覚検査助成事業

【新規】 4,800千円（健康増進課）

先天性の聴覚障害の発見を目的として実施される「新生児聴覚検査」に係る費用について公費負担を行うことにより、受診者の経済的負担を軽減し、聴覚障害の早期発見および早期療育を図ります。



# 5

## 知立が輝くための仕組みづくり

### 知立市議会50周年記念誌発行事業

【臨時】605千円（議事課）

市議会50周年の節目の年に、市議会50年の動向を年表等にまとめ、また、市議会の現状、議会改革の取組、今後の展望等を掲載することで、市議会の活動について市民に周知等を行います。

### AI 総合案内サービス事業

【新規】1,568千円（企画政策課）

多様化する市民からのニーズや問合せに対し、より効率的に回答するため、窓口時間外でも対応可能な手段として導入します。

### AI-OCR 事業

【新規】903千円（企画政策課）

職員の作業を代わりに行い、業務の効率化を図ることで、市民への対応の拡充を推進します。

# 6

## 特別会計・企業会計の主要事業

### 国民健康保険特別会計

被保険者の保険給付と特定健康診査等保健事業を行います。なお、国民健康保険税の税率について、愛知県の平成30年度決算における剰余金の発生状況等を踏まえ、令和2年度は据え置きます。

### 介護保険特別会計

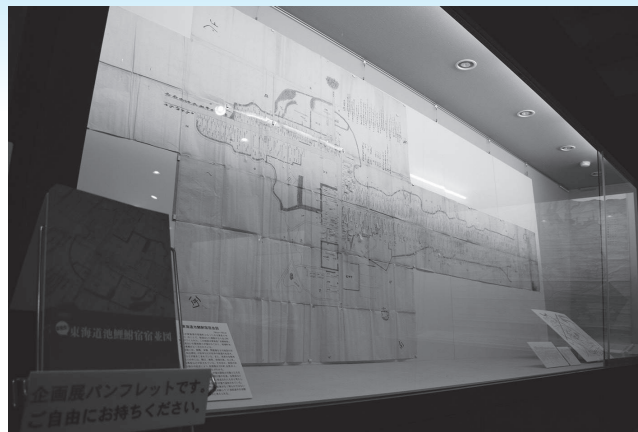
地域支援事業において、市内2か所目となる地域包括支援センターを知立老人保健施設内に開設します。

### 水道事業会計

安定した水道水を供給するため、老朽管の布設替を施工するとともに、災害時に備え、管路耐震化事業を行い、災害時も含めて安定供給できる水道の確立に努めます。

### 下水道事業会計

経営環境が厳しさを増す中であっても、事業およびサービスを安定的に継続して提供するため、経営戦略を策定し、公共下水道の整備、維持管理を図り、都心の健全な発展および公衆衛生の向上に努めます。



# 4

## 芸術や文化を大切にするまちづくり

### 文化芸術推進基本計画策定事業

【臨時】3,257千円（文化課）

心豊かな市民生活と活力ある地域社会の実現に向け、文化芸術に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、文化芸術基本法に定める地方文化芸術推進基本計画を策定します。

### 朗読と文楽による歴史絵巻支援事業 (市制50周年記念事業)

【臨時】2,000千円（文化課）

ちりゅう芸術創造協会が市制50周年事業・開館20周年事業として文化会館で実施する自主企画事業を支援します。

### 文化財案内板設置事業

【臨時】2,497千円（文化課）

西町児童遊園において「池鯉鮒宿並絵図」を活用した文化財の説明板を設置することで、歴史的な文化遺産の周知を図ります。

### 市史編さん事業

40,249千円（文化課）

地域に伝わる伝統や文化等を記録・保存し、後世へ引き継ぐとともに広く周知することで、市民の地域に対する理解を深め、過去と現在および未来を結び付け、これからのまちづくりに役立てることを目的とします。

